

藤原中学校

学校の紹介

昭和33年10月に藤原村立藤原中学校として現在の位置に再編された。その後、平成15年12月から合併によりいなべ市立藤原中学校と改名した。藤原の豊かな自然のなかで、9年間の義務教育を進めるため、平成29年4月から、藤原小学校と1小学校、1中学校の施設一体型の小中一貫教育を目指している。

- 所在地 … 〒511-0511 三重県いなべ市藤原町市場491番地
TEL 0594-46-2025 FAX 0594-46-2843
- 交通手段 … 三岐鉄道 三岐線 西藤原駅下車 徒歩30分

学校教育目標

「友達を認め合う人間味のある生徒を育てる」

スローガン

「みんなでつくろう一人ひとりが輝く藤中」

校章制作の経緯

□形の三角章をとった理由

1. 北勢中南校舎、中里分校、協和中の三校の集結の姿
2. 平和の姿である鳩とエンゼルの天空に躍動、飛躍の若人の姿
・体育館の屋根にその飛躍の姿を現した
3. 藤原村の表象として葉と花の硬化にした
・下り藤を用いたのは人間の謙虚さ育成の表現、
・上見れば限りなし下見て暮らすは藤の花

校歌

作詞／近藤 奎 作曲／山田耕作

- | | | |
|--|---|---|
| 1
仰ぎ見る 藤原の峯
員弁川 流れ絶えせず
山川の 秀真の里ぞ
すこやかに 清く気高く
伸びゆかん 教えの庭に
伸びゆかん 教えの庭に | 2
むつまじく この学び舎に
手をつらね 力合わせて
ゆるぎなく 永久に安けく
国の基 築き固めん
我等皆 雄心高し
我等皆 雄心高し | 3
くめやくめ 文化の泉
打ち鳴らせ 平和の鐘
霜に耐え 暑さにめげず
身に負える 重き使命を
魂こめて いざ果してん
魂こめて いざ果してん |
|--|---|---|



藤原小学校開校への道筋

- 平成25年 2月 いなべ市立小学校の適正規模及び適正配置の提言（複式学級の解消、小規模校の解消、過密学級への対応）
- 平成26年 2月 「いなべ市新しい学校づくり推進ビジョン」策定（藤原中学校区は東藤原小学校、西藤原小学校、白瀬小学校、立田小学校、中里小学校を新設小学校に再編し、藤原中学校と施設一体型の小中一貫教育に移行。）
- 平成26年 5月 小学校建設基本構想書策定
- 平成26年 10月 平成29年4月開校に向け、「(仮称) 藤原小学校開校準備協議会」を発足（地域代表者、学校関係者、教育委員で構成）
- 平成27年 3月 (仮称) 藤原小学校建設工事設計図書完成
- 平成27年 6月 校名「藤原小学校」に決定
- 平成27年 6月 藤原小学校建設工事着工
- 平成27年 9月 校章決定
- 平成27年 9月 教育目標決定「学びあい 磨きあい 未来を生き拓く 子ども」
- 平成27年 12月 校歌・公募歌詞決定
- 平成28年 8月 校歌完成
- 平成28年 10月 小学校校舎棟完成（10月、11月、12月に児童交流会を開催）
- 平成29年 2月 5小学校の開校式
- 平成29年 3月 5小学校の最後の卒業式、終業式
- 平成29年 3月 藤原小学校建設工事完成
- 平成29年 4月 いなべ市立藤原小学校開校

藤原中学校の沿革

- 昭和23年 7月 白瀬村外3か村学校組合立協和中学校・中里分校・立田分校創設
- 昭和25年 9月 同協和中学校立田分校廃止統合
- 昭和27年 3月 協和中学校木造校舎落成
- 昭和30年 4月 藤原村立協和中学校と改称
- 昭和33年 10月 協和中学校及び中里分校が廃止統合、藤原村立藤原中学校と改称
- 昭和35年 3月 旧校舎落成（現敷地）
- 昭和38年 9月 旧体育館落成
- 昭和42年 4月 藤原町立藤原中学校と改称
- 平成15年 3月 給食棟完成（藤原5小学校、中学校に配食）
- 平成15年 12月 いなべ市立藤原中学校と改称
- 平成16年 6月 新校舎Ⅰ期工事完成
- 平成17年 3月 新校舎Ⅱ期工事完成
- 平成18年 3月 新屋内運動場・柔道場工事完成
- 平成27年 6月 藤原小学校校舎建設工事着工
- 平成29年 3月 藤原小学校校舎・プール・環境整備工事完成
- 平成29年 4月 藤原小学校開校（藤原中学校に併設、施設一体型・小中一貫校）

藤原小中学校施設の概要

所在地 …… 三重県いなべ市藤原町市場491番地
敷地面積 …… 47,743.5㎡

	建築面積	延床面積	1階	2階	3階	屋上
小学校校舎棟	1,479.50	2,450.00	1,275.00	1,175.00		
中学校校舎棟	2,574.29	5,533.37	2,263.45	1,989.15	1,234.18	46.59
給食棟	759.98	1,315.04	649.62	665.42		
プール棟	132.10	121.80	121.80			
部室棟	130.00	115.80	115.80			
体育館棟 (内 体育館)	2,480.00	2,356.96	2,187.63	169.33		
(内 柔道場)			461.60			
渡り廊下(体育館)	79.17	15.60	15.60			
渡り廊下(給食棟)	91.49	91.49	91.49			
駐輪場	397.50	397.50	397.50			
ポンプ室	7.50	7.50	7.50			
テニス倉庫	12.50	12.50	12.50			
農具庫	4.50	7.50	7.50			
計	8,148.53	12,425.06	7,145.39	3,998.90	1,234.18	46.59

秀真の里

いなべ市立

藤原小学校 藤原中学校

平成29年4月 小中一貫校開校



いなべ市立 藤原小学校

〒511-0511
三重県いなべ市藤原町市場491番地
TEL 0594-46-3600
FAX 0594-46-3612

いなべ市立 藤原中学校

〒511-0511
三重県いなべ市藤原町市場491番地
TEL 0594-46-2025
FAX 0594-46-2843

藤原小学校

学校の紹介

東藤原小学校、西藤原小学校、白瀬小学校、立田小学校、中里小学校の5校が統合し平成29年4月1日に開校する藤原小学校は、いなべ市藤原町の中央部に位置し、藤原中学校と施設一体型の小中一貫教育を目指している。

- 所在地 … 〒511-0511 三重県いなべ市藤原町市場491番地
TEL 0594-46-3600 FAX 0594-46-3612
- 交通手段 … 三岐鉄道 三岐線 西藤原駅下車 徒歩30分

学校教育目標

「学びあい 磨きあい 未来を生き拓く 子ども」

校章の由来

藤原中学校、藤原小学校は、施設一体型小中一貫校となる。小中学校が同じ校章を使うことにより同じ学び舎に集う児童、生徒に一体感をもたせ、伝統ある藤原中学校の校章を引き継ぐようにデザインされた。

また、校章中央部は中学校の丸型に変えて五角形にし、5つの小学校の統合を表現した。

校歌

作詞／小林共子 作曲／池田八声

- | | | |
|--|--|---|
| 1
虹かけわたる 学び舎で
たがいにみがき 伸びる友
Keep on trying
Keep on trying | 2
五つの里に見守られ
つながる仲間 育つ愛
Let's hold hands
Let's hold hands | 3
藤原岳の 緑野は
世界をめざす ジャンプ台
We have dreams
We have dreams |
| さあ ひたむきに 聡く強く
学ぶ 藤原小学校
生き抜く力 きたえよう | さあ 手をとって 共に支え
結ぶ 藤原小学校
生き合う絆 深めよう | さあ 夢を抱き 前へ進め
創る 藤原小学校
未来に向けて 生き拓く |





中庭



屋上からの藤原岳



低学年ホール



プール (小学生)



高学年ホール



藤原ホール



教室



廊下



階段



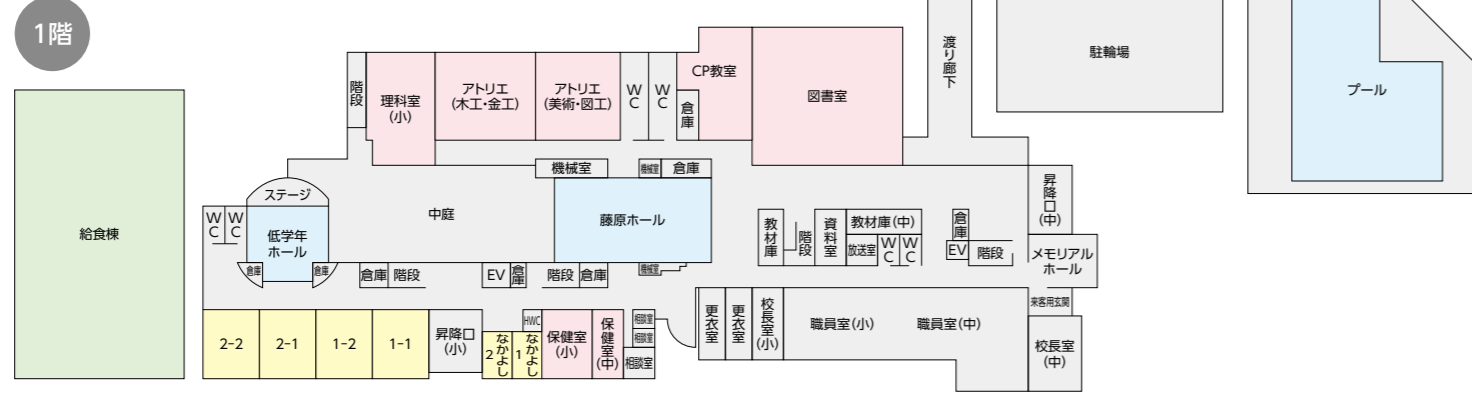
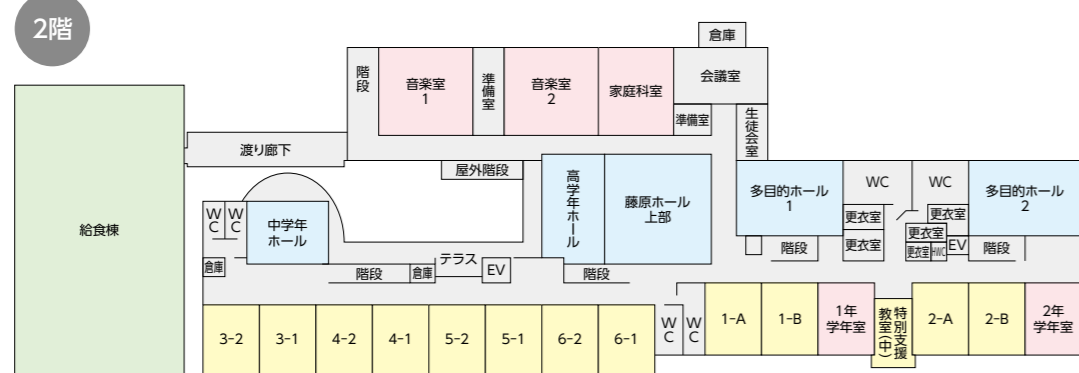
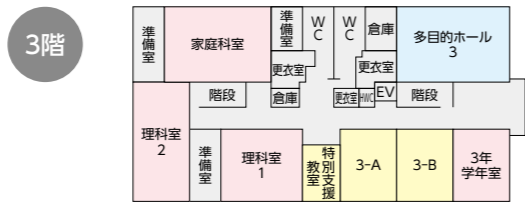
トイレ入り口



洗面台



全体の配置



生徒昇降口



図書室



普通教室



パソコン教室



調理室



美術室



体育館



武道場



駐輪場



運動場



テニスコート



ランチルーム



藤原小学校・藤原中学校 小中一貫教育グランドデザイン



【スローガン】

みんなで創るう 一人ひとりが輝く 藤原小・中学校

【学校の教育目標】

学び合い 磨き合い 未来を生き拓く 子ども

【めざす学校像】

- 子どもが安心して元気に通える学校
- 保護者や地域の方から信頼される学校

【めざす子ども像】

藤原小学校

- しんけんに学ぶ子
- 自分も友だちも大事にする子
- 自ら考え行動する子

藤原中学校

- 自ら生きる生徒
- 共に生き合う生徒
- 豊かに生きる生徒

施設一体型小中一貫教育の推進

- 「9年間の学びと育ちをつなぐ」教育課程の編成
- 小、中学校の児童生徒や教職員の交流・協力・共働
- 学校・家庭・地域が一体となった「地域とともにある学校」づくり

「個」の確立 (進路実現・正しい人権感覚・自立自律)

学習指導 (学習意欲と学力の向上)

藤原スタイルの共有・継承・深化

生徒指導 (仲間(集団)づくり) 生活指導 進路(生き方)指導

教科学習

- 授業改善、指導力の向上 (特別支援教育の視点、アクティブ・ラーニングの視点)
 - 基礎・基本の知識・技能の定着、自ら学ぶ力の育成、言語活動の充実、思考力・判断力・表現力の育成、特別支援教育の推進
- 基本的な学習習慣定着の推進
 - 教室環境の整理・整頓、基本的な生活習慣の定着、読書習慣の定着
- 健やかな体と心を育む教育の充実
 - 体力の養成、道徳・人権教育の推進・充実、食育及び健康・安全教育の推進・充実
- 学習評価の充実 (カリキュラム・マネジメントの充実)

グローバル人材の育成

ローカルを根っこに グローバル時代を生きる

活用する力の育成 (自立・共生・社会参画)

コミュニケーション能力の育成 (人間関係・社会形成能力)

地域・社会を学ぶ 地域・人から学ぶ 地域へ発信する (主体性・多様性・人間性)

未来いなべ科

- 人間関係を築く
 - より良い人間関係を構築するために必要な知識と技術・態度を習得する
- 学力を獲得する
 - 学び方やものの考え方、学びに向かう力を身につける
- 自分の世界をひろげる
 - 地域の自然や歴史・文化に触れたり、労働や体験活動を通して人や生き方に学ぶ
- 自らを見つめる
 - 自己の生き方について考えを深め、将来について考えるとともに未来を切り拓く

一人力 (自分への信頼・自己努力)

仲間力 (他者への信頼・他者からの信頼)

安心して学べる学習環境 (学校・家庭・地域) ~人権が大切にされる学校~

- ・ ルール、マナー、学習規律の徹底
- ・ お互いの頑張りを認め合うことを通した自己肯定感(有用感)の向上
- ・ 明るいあいさつ、プラスの言葉かけの推進
- ・ 特別活動、行事などを通した協調性や団結力の育成

三重の教育における方針

- 「生き抜いていく力」の育成
- 「教育安心県」の実現
- 「生涯現役・全員参画型社会」に向けた学習基盤の充実
- 教育への県民力の結集 ~「時をつなぐ協創」の推進~
- 「三重ならではの」教育の推進
- 社会的課題をふまえた教育の充実

【三重県教育施策大綱 (H28~H31) から】

- ・ 自己実現に向け努力し、最後までやり抜く
- ・ 違いを認め合い、相手を尊重し思いやる
- ・ 仲間とともに課題に取り組み、乗り越える
- ・ 豊かな感性や発想で建設的に物事に臨める